

人的資本経営を実現する！ 人事部門の「課題解決の提案力」

株式会社スキルベース 代表取締役 高松 康平

■ 人事部門の課題解決の提案力とは？

「若手社員の離職率が高まったので、その原因を探り対策を打とう」

「エンゲージメントサーベイの結果が低下したので、その原因を追及して対策を考えよう」

会社組織では様々な問題が発生します。人事部門がその問題を解決することは重要ですが、それだけでは不十分です。目の前に存在する問題を解決することは、会社のマイナス部分を改善することでしかありません。

問題があるから課題を解決するのではなく、自ら課題を発見して解決策を提案する。それが、人的資本経営を実現する！ 人事部門の「課題解決の提案力」です。

目次

■ 人事部門の課題解決の提案力とは？

○ 課題解決の提案力のポイント

- ポイント1 問題解決と課題解決は違う
- ポイント2 目線を上げて考える
- ポイント3 課題解決のプロセスを学ぶ

○ 課題解決プロセス：目線を上げる

ステップ0 テーマ設定

経営者の視点とは？

事業部長の視点とは？

人事部長の視点とは？

○ 課題解決プロセス：状況が「分かる」

ステップ1 情報認識

ここがポイント！「最初からたくさんの情報を集めすぎない」

ステップ2 構造化

ここがポイント！「現状を1枚の図に整理する」

ステップ3 質問

ここがポイント！「質問の質を上げる」

○ 課題解決プロセス：提案内容を「決める」

ステップ4 課題

ここがポイント！「複数の課題候補から選ぶ」

ステップ5 目標

ここがポイント！「会社の思いと個人の思い」

ステップ6 解決策

ここがポイント！「結果にこだわる」

■ 課題解決こそ人事の付加価値



● 高松 康平 (たかまつ こうへい) 株式会社スキルベース 代表取締役

<https://skill-base.co.jp>

慶應義塾大学経済学部卒業後、マッキンゼー・アンド・カンパニーに入社。その後、リクルート等を経てビジネス・ブレイクスルーにて執行役員に。10年間にわたり、問題解決力トレーニング講座責任者を務めた。法人研修講師として、年間約100日以上登壇し、No.1講師として活躍。現在は独立し教育コンテンツの企画開発から提供まで幅広く携わっている。

著書：「会社の問題の9割は「4つの武器」で解決できる」「筋の良い仮説を生む問題解決の「地図」と「武器」

スキルベースの研修メニュー例：・事業成長を実現する 問題解決力研修 ・業務ミスをなくす なぜなぜ分析研修 ・自ら目標を設定する 設定型問題解決研修 ・因果関係を見極める 課題解決の基本研修 ・人的資本を最大化させる 育成力強化研修